

2010

広報

# おばま 9

《表紙》

NPO 法人「WAC おばま」と市教育委員会が、科学に興味を持ってもらおうと子どもたちを対象にさまざまな催しを開催した「夏休み科学体験教室」。そのひとつ「水ロケットを飛ばしてみよう」では、親子でペットボトルの水ロケットを作って、発射実験。100m以上飛ぶロケットに子どもたちは大喜びでした。

(7月29日)

【特集】「埋め立てごみ」をさらに減量

# 「埋め立てごみ」をさらに減量!!

〜平成21年度も皆さんの協力でごみが減少しました〜



皆さんのご協力により、年々、リサイクルすることが出来る「資源ごみ」が増え、「燃やすごみ」や「埋め立てごみ」を減らすことができています。昨年度の状況をグラフにしましたので、ぜひその成果をご覧ください。

ところで、この「埋め立てごみ」、収集されてそのまま埋め立てられると思いますか？

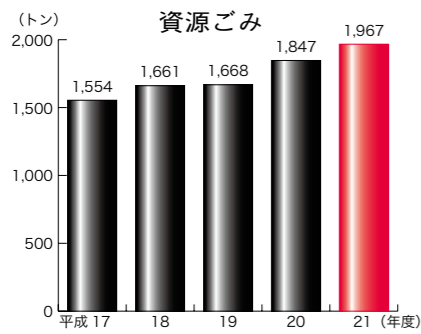
**実は、リサイクルプラザで燃やして…。**

また、「埋め立てごみ」の中に未だ危険なものや間違ったものが多く含まれているのをご存じですか？

そこで、今回は誤ったごみの出し方を含め、皆さんに分別していただいた「埋め立てごみ」がどのように処理されているのか。収集した「埋め立てごみ」のその後を紹介したいと思います。

確実に成果が現れている「分別収集」。引き続き、皆さんのご協力をお願いします。

■問い合わせ 環境衛生課 ☎内線143

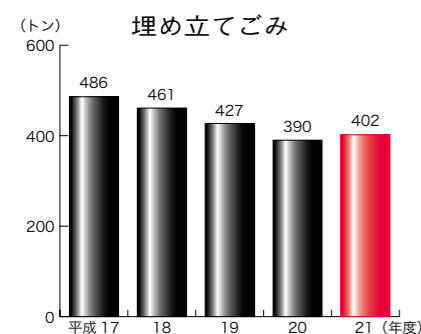
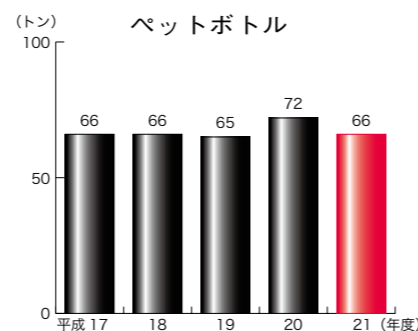
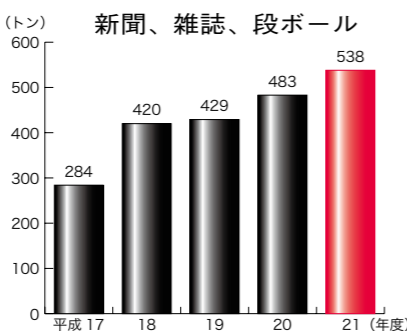
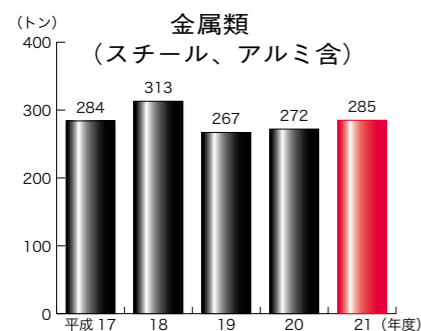
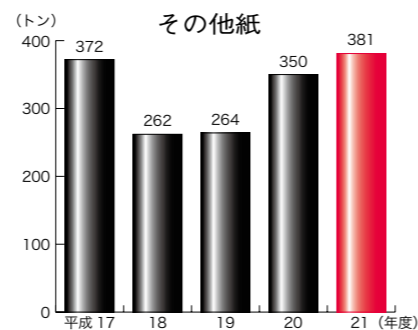
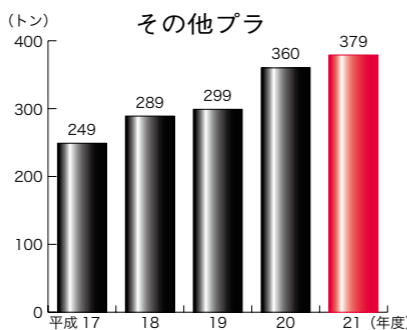
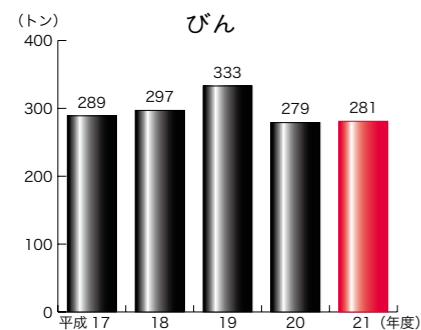


## 資源ごみがさらに増加

資源ごみは年々増加しています。資源ごみの内訳を過去5年間と比べてみました(下グラフ)。

資源ごみの大半は平成十七年度から分別収集を開始した「新聞、雑誌、段ボール」と「その他紙」の紙類です。次いで同じく十七年度から開始した「その他プラスチック」となり、年々増えているのがわかります。

また、そのほかの資源ごみは、若干の増減はあるもののほぼ横ばいとなっています。



## 埋め立てごみは増加?

ごみの分別意識が向上し、埋め立てごみは年々減少してまいりました。平成二十一年度は若干増加しましたが、大きな原因があるとは考えられず自然変動の範囲内と思われれます。

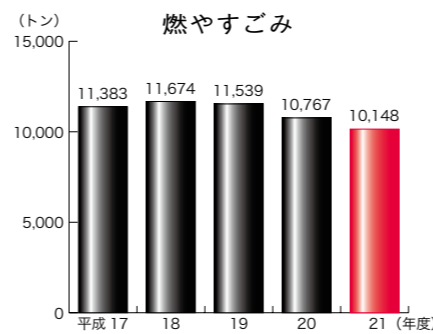
\*

ところで、この収集された「埋め立てごみ」、このままリサイクルプラザで埋め立てられているのでしょうか？

実はこの収集された「埋め立てごみ」、リサイクルプラザでもさらに分別されているのです…。

## 燃やすごみが減少

平成二十年度から実施した「燃やすごみ」の指定袋化で、燃やすごみは確実に減ってきています。同十七年度から実施した「その他プラスチック」「その他紙」の分別も浸透し、皆さんの協力で減少したと考えられます。



# さらに「埋め立てごみ」を分別！減量します



徹底的に分別します

収集した「埋め立てごみ」はリサイクルプラザへ運びます。  
まず、手作業で間違ったものが入っていないか確認し、上写真のようなものはすぐに取り除きます。  
次に、埋め立てごみをベルトコンベアで破砕機へ運んでいきます。

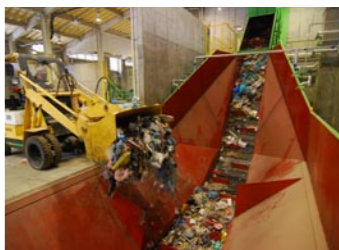
## こんなものが「埋め立てごみ」の中から



破砕機で細かく砕き分別しやすくしてから磁選機にかけ、まず「金属類」を取り除きます。  
残った埋め立てごみから、今度は風力選別機、回転式選別機で「燃やすごみ」を取り除きます。



破砕機で細かく砕く

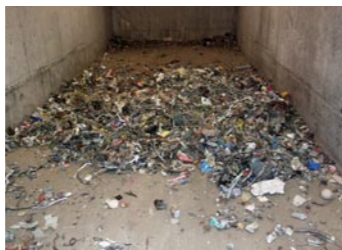


ベルトコンベアで破砕機に

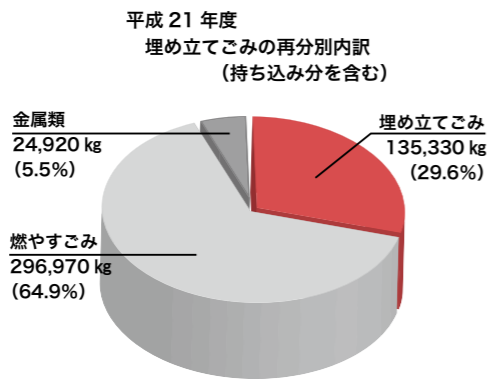


磁選機（磁力選別機）

取り除いた「金属類」はリサイクル、「燃やすごみ」はクリーンセンターで焼却します。そして残った選別後の「埋め立てごみ」を最終処分場に埋め立てます。  
\* この「埋め立てごみ」、収集時からどのくらい減って埋め立てられるかと思いませんか？



磁選機で分別された金属類



回転式選別機の中

実際は収集時の約30%まで減量して埋め立てています。  
環境を守っていくため、これからも分別収集に取り組みますので、皆さんもご協力をお願いします。



破砕、選別した燃やすごみ



最終的に埋め立てるごみ



最後に最終処分場へ

## ごみ集積車から発火！



火災事故の様子【H19.10.10 撮影】

埋め立てごみを収集車に積み込み中、ごみから発火する事故が連続して発生しています。  
原因は、ガスが抜けていないライター、スプレー缶などが収集車で圧縮されて発火したと思われる。  
幸い大事には至りませんでした。場合によっては大きな事故につながる可能性もあります。今後このようなことが起きないようにすることを必ず守ってください。

■スプレー缶は、穴を開けてから、アルミ製のものには「アルミ缶」へ、スチール製のものには「スチール缶」へ、材質が不明なものは、「その他金物」の指定袋へ入れてください  
※「埋め立てごみ」の袋へは入れないでください

■ライター（100円ライターを含む）は金づちで割るなどしてガスを抜いてから「埋め立てごみ」の指定袋へ入れてください

■電化製品やおもちゃに入っている乾電池は取り外して「有害ごみ」として出してください

その他、ごみの分別などわからなかったら、環境衛生課へお問い合わせください。

## 間違りの多いごみの出さかー



木の枝を捨てる時に確認してください。

【太さ10センチまでのもの】  
長さ70センチ以内に切ってください

【太さ10センチを超えるもの】  
長さ30センチ以内に切ってください

指定の大きさに切った木の枝は、クリーンセンター（谷田部）に持ち込んでください。  
「燃やすごみ」指定袋（1枚）に入るくらいの少量の場合、指定袋か束ねてひもでくくって集積所に出しても収集します。数量が多い場合は収集できませんのでご注意ください。

最近、草やせんてい枝を「燃やすごみ」指定袋に入れずに、米袋やレジ袋などでごみ集積所に出されるケースが多発しています。燃やすごみ指定袋以外の袋で出されたごみは収集しませんのでご注意ください。



中身が入ったままの化粧品や調味料、缶詰などが多く見られます。必ず中身を出してから材質に応じて分別して出してください。